学びの心理

科目ナンバリング　EDP-108
選択　　2単位

茂垣　まどか

1. 授業の概要（ねらい）
生涯にわたる“学び”について，心理学的視点から解説する。

2. 授業の到達目標
学びに関する心理学の基礎用語を説明することができる。
学ぶ意欲を高める方法を説明することができる。
知識獲得のために，効果的な方法を説明することができる。

3. 成績評価の方法および基準
中間試験20%，レポート30%，学期末試験50%で総合的に評価する。

4. 教科書・参考文献
教科書
指定しない。資料を用いて授業を進める。
参考文献
宮川充司，大野久他（著）『子どもの発達と学校 第3版 I発達と学習の心理学』 ナカニシヤ出版

5. 準備学修の内容
事前に配布・指定した資料や書籍を読み，内容を把握して質問等のメモを作成する必要がある。
授業で配布した資料，ノートなどを読んで復習し，LMSを利用した中間試験を受験する必要がある。

6. その他履修上の注意事項
第1回イントロダクションに必ず出席し，この授業の進め方をよく理解したうえで受講すること。期限内に第1回授業の授業課題をLMS上で提出することで，出席となる。受講に際して，欠席した場合の不利益が大きいので注意すること。また，この授業は資料配布や試験・課題等でLMSを利用するので，使い方を習得しておくこと。
授業計画は，進行状況に応じて調整する場合がある。※「学びの心理」は火1および水3の2コマ同じ内容で開設されている。　※受講希望者が多数の場合は抽選を行う可能性がある。

7. 授業内容
【第1回】　イントロダクション（オンデマンド）
【第2回】　「学ぶ」とはなにか
【第3回】　学びのプロセスに関する基礎的研究：代表的な学習理論
【第4回】　学ぶ意欲を高めるには：動機付け①（内発と外発，動機の階層性）
【第5回】　学ぶ意欲を高めるには：動機付け②（社会的動機）
【第6回】　記憶：記憶する，忘却する
【第7回】　記憶：記憶の変容と意味
【第8回】　知能とは，知能の獲得（オンデマンド）
【第9回】　知の発達：学齢前までの発達
【第10回】　知の発達：学童～大人への発達
【第11回】　学びにおける障害
【第12回】　個性に応じた教育
【第13回】　大人になってからの学び
【第14回】　“生涯学習のすすめ”
【第15回】　まとめ